

植物科学科「フラワーデザイン」 “彩りと香りのあるアレンジメント”

7月3日（金）3年生が“暑さを和らげる“あるいは“熱さを楽しむ“ アレンジメントの制作に挑戦しました。彩りに香り、そして、コンパクトに演出しました。

花材は、SPバラ、カーネーション、それに、クルクルとした涼しげなりキュウソウとシュワーツとしたスモークグラス、それにスイートオレンジの甘酸っぱい爽快な香りが加わります。



- バラの色とオレンジが同系色。間にクジャクソウを挿して、効果を出すよう工夫しました。今日は、自分らしく、挿せたので楽しかったです。果物のオレンジがアレンジメントに使えることにビックリでした。I, I
- テーマは、日陰。オレンジと言えば、太陽のイメージですが、あえて目立たせず、日陰をイメージしてみました。すごく、てんやわんやでしたが楽しんでできました。Rちゃん、バラの葉を上手く利用したアイデアに、すごい！と思いました。みんなそれぞれに、いいアイデアだったので参考にします。M, A
- イメージは、森の中。ミントの緑を周りに多く使い、花は真ん中に集めました。オレンジは、あえて後ろで少し見えるぐらい。全体的に丸くして、自然を意識しました。楽しくアレンジすることができました。K, T



- 今日は、お花畑をイメージして作りました。1種類のお花がかたまらず、混ざるようにしました。オレンジを使ったことはなかったので、新鮮な気持ちで楽しかったです。S, I
- 今日は、果物を使う斬新なアレンジメントをしました。オレンジに面積をとられたので、花材を挿すのに苦労しました。慎重派なので、もっと思い切ってアレンジメントしたいです。R, K
- 今日のアレンジメントはオレンジの良い匂いの中でしました。オレンジはとても目立つので、花で引き立てました。今回初めて、花以外のものを使い、とても新鮮で楽しくできました。M, S
- 自分らしくオレンジの周りに花を見せるようにして、作品を作ることができました。発表会では、みんな同じ花材なのに、個性的だったので見ていて楽しかったです。M, I



- ・オレンジやミントを使って、“香るアレンジメント”をしました。配置は、オレンジとグリーンのカネーション、イエローのスプレーバラが大変でした。バラで、グルーピングをし高さを変えてみました。オレンジの後ろにスモークグラスを入れ、涼しさを出しました。リキュウ草で動きを出してみました。自分らしくできて良かったです。Y,A
- ・爽やかなイメージになるよう、スモークグラスでユラユラゆるる感じ出してみました。大事なことは、心理的効果。目的に合った色使いにすること。今回は、オレンジ色と黄色と緑色の3色で統一されたことで、涼しい雰囲気になったので良かったです。R,N
- ・今日の香るアレンジメントは、色のイメージを意識してしました。自分はデザインするのがほんとに苦手です。けど、がんばりました。A,K
- ・今日は、オレンジを使ってアレンジしました。色彩の勉強をしたので、思うようにできて良かったです。R,N



夏のインテリアを各々にイメージして創作しました。終わりに、発表会で一人一人思いを共有しました。花材の特性と一人一人の個性が生み出す、新しい作品。これからも、フラワーデザインの不思議さと味わい深さを感じながら、暮らしと社会生活に役立つ学習を続けて参ります。